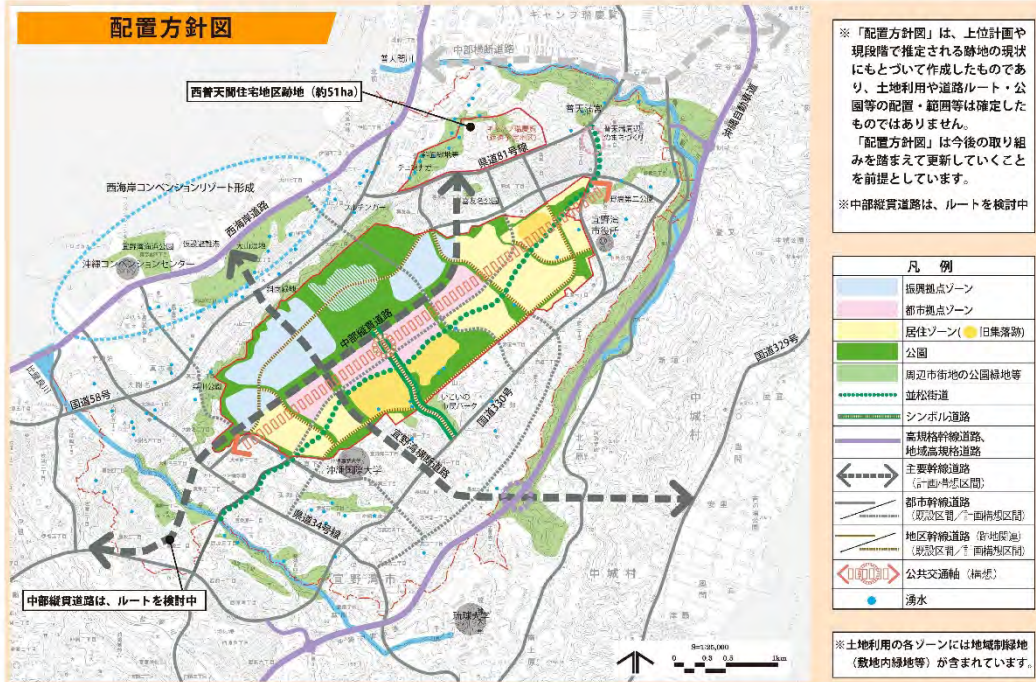


(5) 展示物

(5) - 1 パネル (実寸サイズ: B2版)

① パネル1

普天間飛行場跡地利用計画の中間取りまとめ



くわしくは、「普天間未来予想図」ホームページをごらんください。 ふてんまみらい <http://www.pref.okinawa.jp/futenma-mirai/>

② パネル2

普天間飛行場跡地利用計画の中間取りまとめ

「計画づくりの方針」に関する提言

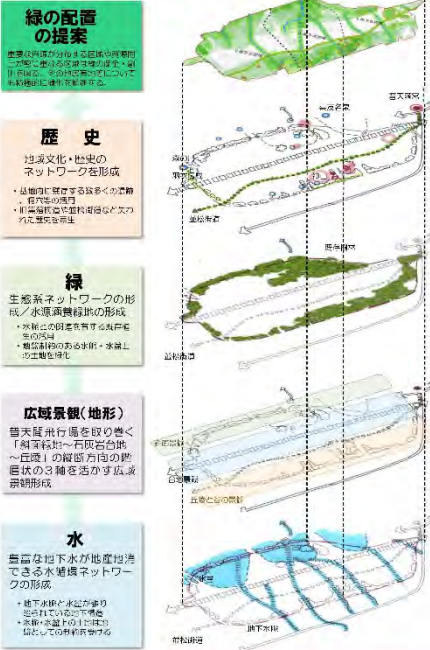
環境づくりの方針	土地利用及び機能導入の方針	都市基盤整備の方針
<p>◆ 沖縄風貌に向けた環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 沖縄風貌の舞台となる「緑の中でのまちづくり」</li> <li>● 人規模の緑地ならではの「緑」の機能水産と自然「これまでない」緑の豊かさを「見える書」づくり</li> <li>● 環境の豊かさが持続するまちづくり</li> <li>● 近郊部が従来と異なる環境に適合した伝統的景観の保全</li> <li>● 環境づくりにより持続可能な研究の推進</li> </ul> <p>◆ 地域の特色を活かした環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● まとまりある樹林地の保全・整備</li> <li>● 生態系ネットワークの形成に向けた既存樹林の保全</li> <li>● 緑地の内外に広がる「新緑」の保全・整備</li> <li>● 地域特有の水循環の保全・活用</li> <li>● 水循環下流部の保全による水質の維持</li> <li>● 地下水の水質の維持・改善</li> <li>● 緑地における地下水等の循環利用</li> <li>● 地下空間への対応と保全・活用</li> <li>● 地下空間上部における土地利用の安全の確保</li> <li>● 地盤特性の調査としての地盤調査の保全・活用</li> <li>● 「直野」の歴史が見えるまちづくり</li> <li>● 「直野」歴史まちづくりゾーン」の整備づくり</li> <li>● 直野の歴史保存と活用した環境づくり</li> </ul>	<p>◆ 多様な機能の組み合わせによるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 振興拠点ゾーンの形成</li> <li>● 沖縄風貌に向けた基幹産業等の振興地域</li> <li>● 補助効果の発生等に向けた中核施設の整備</li> <li>● 都市拠点ゾーンの形成</li> <li>● まちづくりの拠り所となる商業・サービス等の形成</li> <li>● 市民の新しい生活拠点となる市民センターの整備</li> <li>● 都市の生活利便性を享受する都市共有住宅の導入</li> <li>● 居住ゾーンの形成</li> <li>● 多様なライフスタイルの実現に向けた住宅地造成</li> <li>● 「日兼夜」の安心安全に向けた風情づくり</li> <li>● その他の公益的な施設用地等の計画的な確保</li> <li>● 生活圏の範囲を拡大し生活利便性向上の確保</li> <li>● 都市の集約化とまちづくりの推進</li> </ul> <p>◆ 土地利用の掘起と並行した計画づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地盤等の掘起による用地供給の促進</li> <li>● 地盤等の掘起により大規模開発の促進</li> <li>● 掘起と並行する市街地再開発の推進</li> <li>● 掘起と並行する市街地再開発の推進</li> <li>● 掘起と並行する市街地再開発の推進</li> <li>● 掘起と並行する市街地再開発の推進</li> </ul>	<p>◆ 幹線道路の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 上位計画にもとづく広域的な幹線道路の整備</li> <li>● 「直野地区公共交通拠点計画」、「直野地区都市公共交通マスタープラン」等に位置づけられている「中部縦貫道路」、「直野地区幹線道路」の整備</li> <li>● 直野地区の都市幹線道路の整備</li> <li>● 直野地区都市公共交通マスタープランに基づき都市幹線道路の整備</li> <li>● 都市幹線道路の整備と並行する市街地再開発の推進</li> </ul> <p>◆ 鉄軌道を含む新たな公共交通の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 公共交通の導入と並行した鉄軌道の整備</li> <li>● 公共交通の導入と並行した鉄軌道の整備</li> <li>● 公共交通の導入と並行した鉄軌道の整備</li> </ul> <p>◆ 緑地空間の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 広域計画にもとづく(仮称)普天間公園の整備</li> <li>● 緑地を活用した緑地の拡大</li> <li>● 緑地の活用と並行する市街地再開発の推進</li> <li>● 広域計画の導入</li> <li>● 自然・歴史・文化の保全・活用に向けた公園等の整備</li> <li>● 既存緑地の保全と活用と並行する市街地再開発の推進</li> <li>● 「直野」の歴史まちづくりゾーン」の整備</li> <li>● 直野地区の歴史まちづくりゾーン」の整備</li> <li>● 直野地区の歴史まちづくりゾーン」の整備</li> </ul>
<p>◆ 周辺市街地の改善と連携した跡地利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 周辺市街地の再編</li> <li>● 市街地の再編等に必要な用地の確保</li> <li>● 既存市街地の跡地再開発に向けた市街地の再編</li> <li>● 跡地と周辺市街地にまたがる生活圏の形成</li> <li>● 周辺市街地の再編と並行する市街地再開発の推進</li> <li>● 周辺市街地の再編と並行する市街地再開発の推進</li> </ul>	<p>◆ 周辺市街地との連携と並行した計画づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 周辺市街地における環境づくり</li> <li>● 市街地の再編の推進</li> <li>● 「直野」の歴史まちづくりゾーン」の整備</li> <li>● 直野地区の歴史まちづくりゾーン」の整備</li> <li>● 直野地区の歴史まちづくりゾーン」の整備</li> </ul>	<p>◆ 供給処理・情報通信基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 供給処理基盤の整備</li> <li>● 広域にわたる計画にもとづく供給処理</li> <li>● 水循環の保全に向けた雨水利用の整備</li> <li>● 再生エネルギーの活用と並行する市街地再開発の推進</li> <li>● 情報通信基盤の整備</li> <li>● 情報通信基盤の導入による生活の豊かさを促進</li> <li>● 情報通信基盤の導入による生活の豊かさを促進</li> </ul>

くわしくは、「普天間未来予想図」ホームページをごらんください。 ふてんまみらい <http://www.pref.okinawa.jp/futenma-mirai/>

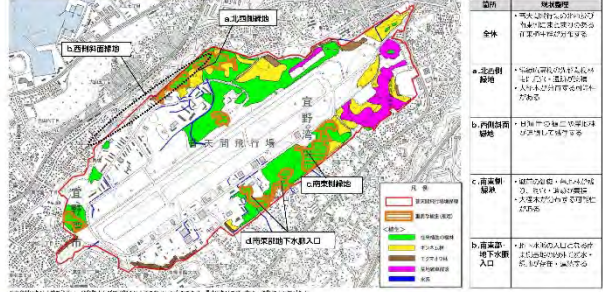
③パネル3 (上段)

普天間飛行場及び周辺における自然環境資源

■普天間飛行場内の水と緑の保全の考え方



■植生・生態系の現状把握



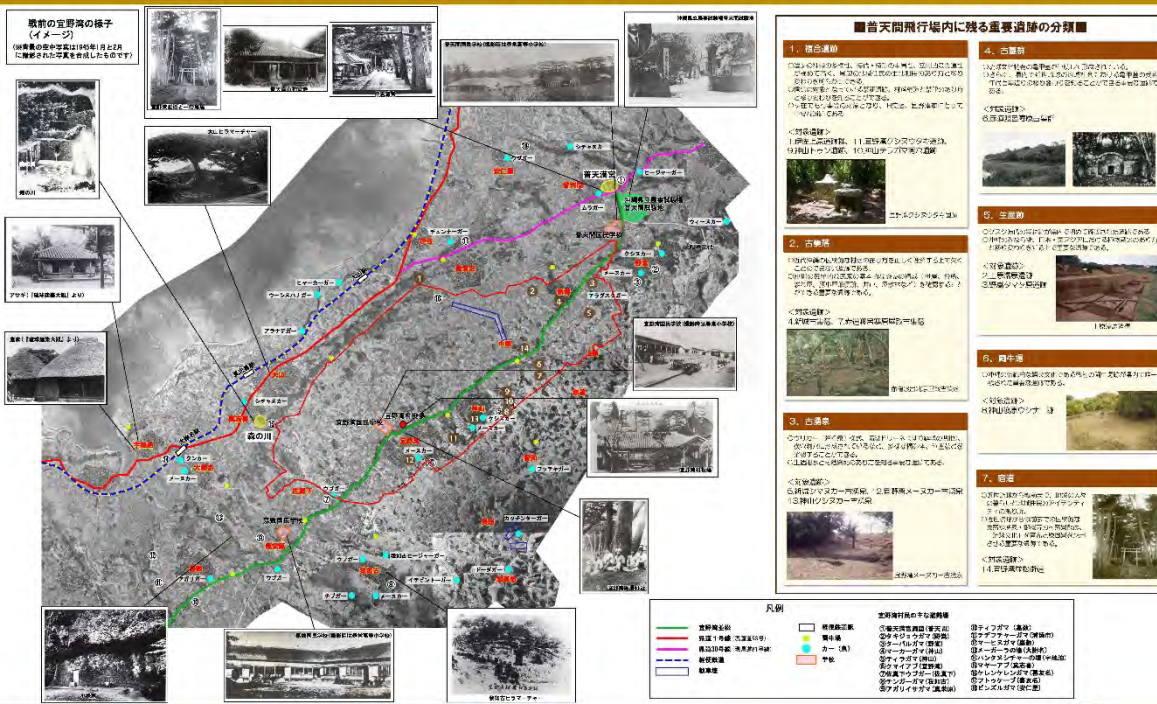
■地形・地質・洞穴・湧水の現状把握



くわしくは、「普天間未来予想図」ホームページをごらんください。 <http://www.pref.okinawa.jp/futenma-mirai/>

④パネル3 (下段)

普天間飛行場及び周辺における歴史文化資源



くわしくは、「普天間未来予想図」ホームページをごらんください。 <http://www.pref.okinawa.jp/futenma-mirai/>

⑤パネル4 (上段)

模型でわかる地形と緑を活かした集落のようす

**風から集落や畑を守っていた緑地**

西海岸からふき上げる海風

**並松街道**

- 並松街道は、普天満宮へお参りに行く道の景色づくりだけでなく、北風を和らげる効果を上げるために琉球松が植えられたと考えられます。

●まとまった緑地やついでのように木が植えられたところは、農地を北風から守るためと考えられます。

全体を北西から見ると土地の高低差がわかります。

西側斜面にある緑地は、西海岸から強くふき上げる北風を和らげています。

**家の向きと屋敷林**

- 集落の屋敷は、そのほとんどが南側から入るつくりでした。北側には屋敷林があり、冬は冷たく強い北風をさえぎり、夏は涼しい南風を取りこんでいました。屋敷林の他にも、石がきの屋敷囲いや、土塀の上に屋敷林を植えていた家も多くありました。

くわしくは、「普天間未来予想図」ホームページをごらんください。 ふてんまみらい <http://www.pref.okinawa.jp/futenma-mirai/>

⑥パネル4 (下段)

模型でわかる戦前の集落の様子

**①村役場**

かつての宜野湾集落には村役場があり、宜野湾村の中心的地集落でした。

**②宜野湾ウマイー (馬場)**

宜野湾ウマイーでは、2頭の馬を競走させるウマスーブ (馬勝負) という競技を行っていました。この競技には、多い時には県内から50頭の馬が参加しました。

**③宜野湾メヌカー古湧泉**

宜野湾に残っている重要な湧き水。飲み水・浴び水・洗濯水の3つに仕切られています。昔の人々の生活の様子が分かる重要な場所です。

**④宜野湾クシヌワタキ (後の御嶽)**

宜野湾の聖地として、今でも大切にされている場所です。2つの石の祠などは、村落の行事の権子と、移り変わりを知らることが出来ます。

**①宜野湾並松街道**

琉球王国の時代、尚賢王が普天満宮を初めて参詣した1644年から整備が始まりました。約5kmの普天満宮道の両側には、琉球松が立ち並び、大木がつくる木かげは普天満宮参りの旅人に涼しさをもたらしました。約3,000本の琉球松は、1932年(昭和7年)に国指定天然記念物に指定されましたが、戦中戦後にほとんどが切られてしまい、わずかに残った松も、台風やマツクイムシの被害にあり、今はその姿を見ることはできません。

**②神山のメヌカー (湧泉)**

一年中澄み切った水が流れていた川です。毎日使う水や正月の若水などに使われていました。

**③神山テラガマ洞穴遺跡**

神山集落の拝所 (神をまつて拜む所) です。今でも人々が信じ続けている場所です。普天満宮の女神伝説を伝えるなど、神山と宜野湾市にとって重要な遺跡です。

**旧 宜野湾集落**

**旧 神山集落**

くわしくは、「普天間未来予想図」ホームページをごらんください。 ふてんまみらい <http://www.pref.okinawa.jp/futenma-mirai/>

⑦パネル5 (上段)

## 基地がまちになれば、こんなに変わる！

**いままでに基地がまちになったところは？**

**藤江・北前地区**

返還前	返還後
生産誘発額：3億円	生産誘発額：330億円 <b>110倍</b>
誘発雇用人数：25人	誘発雇用人数：3,377人 <b>135倍</b>

**那覇新都心地区**

返還前	返還後
生産誘発額：57億円	生産誘発額：1,624億円 <b>28倍</b>
誘発雇用人数：485人	誘発雇用人数：16,475人 <b>34倍</b>

**小嶺・金城地区**

返還前	返還後
生産誘発額：30億円	生産誘発額：482億円 <b>16倍</b>
誘発雇用人数：257人	誘発雇用人数：4,885人 <b>19倍</b>

**これから基地がまちになったら？**

**キャンプ築江 南側地区 (約68ha)**

返還前	まちになったら
生産誘発額：44億円	生産誘発額：334億円 <b>8倍</b>
誘発雇用人数：351人	誘発雇用人数：3,409人 <b>10倍</b>

**キャンプ瑞慶覧 (約152ha)**

返還前	まちになったら
生産誘発額：119億円	生産誘発額：693億円 <b>6倍</b>
誘発雇用人数：954人	誘発雇用人数：7,386人 <b>8倍</b>

**普天間飛行場 (約476ha)**

返還前	まちになったら
生産誘発額：130億円	生産誘発額：3,604億円 <b>28倍</b>
誘発雇用人数：1,074人	誘発雇用人数：34,093人 <b>32倍</b>

**那覇港湾施設 (約56ha)**

返還前	まちになったら
生産誘発額：28億円	生産誘発額：1,076億円 <b>39倍</b>
誘発雇用人数：228人	誘発雇用人数：10,687人 <b>47倍</b>

**牧港補給地区 (約274ha)**

返還前	まちになったら
生産誘発額：225億円	生産誘発額：2,675億円 <b>12倍</b>
誘発雇用人数：1,793人	誘発雇用人数：24,928人 <b>14倍</b>

生産誘発額・雇用人数は、建設段階の想定により、他の施設・サービスの需要が波及し、様々な産業の生産が誘発されることを想定した数値である。  
誘発雇用人数：建設される生産を行うために必要となる職種上の雇用人数

くわしくは、「普天間未来予想図」ホームページをごらんください。 ふてんまみらい <http://www.pref.okinawa.jp/futenma-mirai/>

⑧パネル5 (下段)

## 未来のまちのキーワード

健康 安心 みんなが **暮らしたくなる**

創造 みんなが **働きたくなる**

癒し みんなが **訪れたくなる**

安全 快適

効率 省エネ 活気

休憩 景観 休養

# 「緑の中のまち」

**緑化と快適度**

暑さ指数 (WBGT) 28.2℃

1.5倍快適に!

25%未満 25%以上

周囲半径5mにある緑の割合

**緑は空気をきれいにする**

O<sub>2</sub> 酸素を出す

CO<sub>2</sub> 二酸化炭素を吸う

**クールアイランドと風の道**

まちの緑化で冷えたままの空気が流れる

風の道

涼で冷やされた空気

クールアイランド

**休憩後の気分の状態**

緊張・不安な気分の人	活気がわく気分の人
緑がないところを歩いた	緑があるところを歩いた
緑がないところを歩いた	緑があるところを歩いた

**緑のカーテン効果**

涼しくなる!

午前11時 午後3時 午後7時

**土地の価値を高める要素**

住宅のデザイン

街区の広さやまわり

緑の景観

街路などの空間

くわしくは、「普天間未来予想図」ホームページをごらんください。 ふてんまみらい <http://www.pref.okinawa.jp/futenma-mirai/>

⑨ パネル6

## 新しい沖縄のライフスタイル



普天間飛行場跡地に新しい街ができた時、  
どのようなライフスタイルが実現できるのか  
イメージしてみました。



どんな人が住み、働くの？	住む人はどんな価値観をもっているの？
<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの誕生を機に県内から越してきた家族</li> <li>先祖から引き継ぐ土地に戻ってきた地権者</li> <li>高校進学のため、単身で越してきた離島出身の学生</li> <li>大学・専門学校を卒業し、跡地内で働く県内の若者</li> <li>老後の安心を求め、県内から越してきた夫婦</li> <li>定年退職を期に県外から越してきた移住者</li> <li>沖縄の環境を求め、本土からUターンしてきた移住者</li> <li>県外から一時的に転動してきた会社員</li> <li>研究施設で働く外国人家族</li> <li>趣味を楽しむため、セカンドハウスを建てた富裕層</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の居場所</li> <li>健康志向</li> <li>「癒し」を求める</li> <li>老後の安心</li> <li>身近な楽しみの充実</li> <li>多様な働き方</li> <li>沖縄への愛着</li> <li>積極的環境重視志向</li> <li>家族の幸せ</li> <li>情報価値の向上</li> <li>沖縄文化の誇り</li> <li>高い防災意識</li> </ul>

健康長寿県を取り戻すべく、健康に気を遣う人が増加

高齢者が進展するなかでも、医療や福祉など老後も安心して暮らせる環境が求められる

時間や場所、契約形態にしばられない柔軟な働き方を好む人が増加

環境への取り組みは当たり前の時代、中でも徹底的に環境を重視した暮らしに取り組む人々がいる

ネット等による多様な情報ニーズが高まり、情報そのものの価値が向上している

個人、法人ともに災害に備えることは重要だと認識している

くわしくは、「普天間未来予想図」ホームページをごらんください。 <http://www.pref.okinawa.jp/futenma-mirai/>

⑩ パネル7

## 新しい沖縄のライフスタイル

### 地縁を重んじる宮城さん

先祖から引き継ぐ跡地の新しい街に家を建てた。  
この街は、昔からの知恵を活かした街割りになっている。そして、最新のエコ技術を駆使した新しい家は快適だ。亜熱帯の気候に配慮した造りとなっているらしい。地域でエネルギーを管理していて、我が家で発電した電気も買取ってくれるから、電気代もお得だし、地域の役に立っていると思うとちょっと誇りである。

**暮らしを支える都市機能**

- 伝統的な街区構成を活かした住宅地
- エコ技術を駆使した住宅
- 地域によるエネルギー管理システム



### 沖縄文化に関心のある国吉さん夫婦

長年勤めた仕事を定年退職し、医療や福祉環境が近くに整っていることで転居してきた。これまで誇りにしてきた沖縄文化を後世に伝えていきたいと、市民センターで月に2度、妻と一緒に琉球舞踊を教えている。  
家の近くにある並松街道を散策した後、公園で一休みをして帰ることを日課にしている。最近公園で仲良くなった方は、古くからこの街にゆかりがあるとのことで、今度、街の歴史を教えてもらう約束をした。

**暮らしを支える都市機能**

- 高齢者が安心できる医療・福祉環境
- コミュニティを支える交流施設
- 地域の歴史を感じる散策道



### 沖縄の環境を求める安室さん

温暖な気候や緑の多い環境の中での暮らしを求め、故郷の沖縄にUターンした。仕事は、ネット環境さえあればできるので、場所は選ばない。最近、緑の中のカフェにある、海が見える席で仕事するのがお気に入り！プライベートも充実しており、水曜日は、仲間たちとアリーナでスポーツ観戦、休日は西海岸の海へ行ってサーフィンやダイビングなどのマリンスポーツをすることが恒例となっている。

**暮らしを支える都市機能**

- 多様な働き方を支える情報通信基盤
- スポーツ観戦等が可能なアリーナ
- 西海岸地域への高いアクセス性



### 県内から転居した比嘉さん一家

那覇市内に夫婦ふたりで暮らしていたが、子どもの誕生を機に、緑が豊かで教育環境も整うこの街に転居を決めた。職場は少し遠くになってしまったが、鉄道を使うと那覇市内の職場までそんなに時間がかららない。駅前に保育園もあるので、共働きでも問題ない。  
休日は家族で公園に行くことが楽しみとなっている。この街の公園は緑が多いから、意外と涼しい。最近では、朝のジョギングも日課となりつつある。

**暮らしを支える都市機能**

- 良好で高水準の教育環境
- 子育て世代が訪れる緑が豊かな公園
- 周辺市町村への高いアクセス性



くわしくは、「普天間未来予想図」ホームページをごらんください。 <http://www.pref.okinawa.jp/futenma-mirai/>

⑪ パネル8

## 新しい沖縄のライフスタイルを支える機能

**居住環境**

- ・エコ技術を駆使した住宅
- ・伝統的な沖縄古民家
- ・駅近・高級マンション
- ・介護サービス付マンション
- ・買い物や食事ができる場

**教育環境**

- ・良好で水準の高い教育環境
- ・保育施設
- ・高度な国際教育・環境教育

**交通環境**

- ・公共交通優先
- ・エコカー利用
- ・自動運転によるコミュニティバス

**就業環境**

- ・グローバルな研究施設
- ・全国展開する企業
- ・外資系企業
- ・情報通信基盤完備

**アクティビティ**

- ・市民センターでサークル活動
- ・アリーナでスポーツ観戦
- ・広場で青空マーケット
- ・大綱引き等の伝統行事

**医療・福祉環境**

- ・高齢者や外国人が安心できる医療福祉の充実
- ・IoTによる健康管理

**緑による地域ブランディング**

- ・緑豊かな公園
- ・陽射しを遮る豊かな緑
- ・緑に囲まれたカフェ
- ・学校やオフィスからの緑豊かな眺め
- ・ジョギングコース、歴史を感じる散歩道

**スマートシティを支える都市基盤**

- ・地域エネルギーマネジメント
- ・高度な情報通信インフラ
- ・豊富な地下水の保全・活用
- ・防災・減災
- ・那覇空港にアクセスが便利な道路
- ・新たな公共交通の軸となる鉄軌道

くわしくは、「普天間未来予想図」ホームページをごらんください。 ふくてんまみらい <http://www.pref.okinawa.jp/futenma-mirai/>

(5) - 2 小パネル (実寸サイズ: A4 版)

① 宜野湾馬場 (ウマイー)



② 宜野湾メヌカー



### ③ 並松街道と普天満宮



### ④ 水辺広場



### ⑤ 研究施設



### ⑥ 住宅地区



### ⑦ 馬場公園



### ⑧ イベント広場



### ⑨ 大規模公園



(5) - 3 マット

①現代の航空写真マット (実寸サイズ : 1800 mm×1400 mm)



②戦前の航空写真マット (実寸サイズ : A0 版)





(5) - 4 会場内におけるブースPR用ノベルティ

①のぼり：2本



②風船（ブース内装飾、配布用）：1,000個

